

りおめ～るweb

vol.1 2011.12

よくある質問Q&A

お店でよく頂く質問をご紹介します



Q. 買ったオーダーメイド補聴器がなかなかしつくりきません。形や音質などの調整に代金はかかりますか？

A. お買上日より120日以内であれば、何度でも無料で調整いたします。（H1-E1はシェルのみ）

Q. H1-G5R（リオネットリサ）を1年前に購入しましたが、最近調子が良くありません。修理をお願いしたいのですがいくら位かかりますか？

A. H1-G5Rをはじめ、デジタル補聴器のほとんどに、お買上げ日より2年間の無料修理保証が付いているので、この場合修理代はかかりません。（自然保障に限ります。）

Q. 耳かけ型補聴器を購入してもうすぐ1年になります。最近耳せんがゆるくなったりで交換してほしいのですが、保証期間だから料金はかかりませんよね？

A. 保証対象は本体のみなので、耳せんやコード、イヤホン、ジョイントなどの付属品（いわゆる消耗品）は、保証対象外です。

Q. 購入して3年が経つ補聴器が盗難にあってしまいました。
Q. 保証はしてもらえますか？

A. 残念ながら、購入から3年経過した補聴器は保証対象外です。お買上げ日より1年以内の盗難、破損、火災にあった場合は、無償修理または同機種による新品交換（修理不能の場合に限り）をさせていただきます。（証明書や報告書必要）

両耳装用のススメ

- 情緒的な感情
- 総合的にものを考える



情緒的な感情が会話をはずませます

会話には抑揚があります。
抑揚は、ことばの内容とは別に、話にこめられた「感情や情緒」を伝えてくれます。



聞こえる音の多くは反対の方向の脳へ伝わります

- ことばの理解
- 話すこと



会話の基本は、「ことば」を理解すること

会話をしている時、その内容を理解できなければ、まさしく「話」になりません。ことばを理解したり、話すためには左脳が大いに働きます。

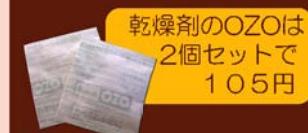
騒音下での聞き取りがより楽になります

音の方向感や位置がより明確になりやすい

両耳から音が入るので聞き取りがより自然に

耳にやさしくより疲れにくい

乾燥ケースに補聴器を入れる時は、電池を外して中がたの上に置いてください。



Rionet
ROSE II



リオネットセンター博多の藤川です。
おかげ様で博多店は、博多の街で60周年を迎えます。
本店ということもあり、多くのスタッフが毎日笑顔でお客さまをお迎えしています。
ぜひリオネットセンター博多へご来店ください。
お待ちしております。



STの部屋

ST：言語聴覚士

リオネットセンターには、認定補聴器技能者だけではなく、言語聴覚士も在籍しています。このコラムは言語聴覚士のコラムです。

音楽を楽譜で記録したのはヨーロッパ人だけ、という事実はあまり知られていません。アジア各国やアフリカ、アメリカ大陸でも、古くから民族音楽が芽生え、発展してきたにもかかわらず、それらは口伝えによって受け継がれるだけでした。

世界の多くの民族は、言葉を視覚化する「文字」は発明したもの、「音」を記号化することは思いつかなかったらしいのです。

日本でも「能」はもともと数千もの曲があったとされますが、口伝えの限界か？今に伝わっているのは150曲ほどだといわれています。

それに対してヨーロッパでは紀元前のギリシャ時代にすでに楽譜があったという説もあり、およそ五百年前にはいまと同じ五線譜の形式が確立していました。

楽譜を編み出したことで西洋のクラシック音楽は伝統を確実に継承し、世界的な影響力をもって今日に至っているのです。

しかし、この楽譜は音楽をきちんと勉強した者でなければ読むのになかなか骨が折れる作業で、ましてや普通の人に曲を聞いてそれを楽譜に写すなど至難の業です。世の中には絶対音感なるものを持つ人たちがいて、どんなメロディでも瞬時に正確

人は誰でも自分が発した歌声をリアルタイムにチェックし、微妙に音程を調節しながら歌うのですが、「聴音オンチ」の人はこの調節機能がうまく働かないために、音程がズれてしまいます。このタイプの人のオンチを治すのはかなり難しいですが、じつは聴音オンチの人はオンチ全体の数%しかいません。ほとんどのオンチは、音は正確に聞き分けられ

る反面、それをうまく声に出せない「発声オンチ」なのです。

もしかながオントだと自覚していても、歌っている最中に「こここの音程がズレた」と自分でわかっているのなら、それは発声オンチタイプの証拠で、訓練で治することができます。

声というのは声帯を震わせてつくる音なので、いわば、声帯は楽器のようなもの。どんな楽器でも練習しないと望みどおりの音が出せないので同じで、声帯に使い方がうまくないと音程がズれてしまいます。だから、ギターの練習をするように、なんどもなんども正しい音がとれるまで曲に合わせて歌えば、とりあえずその曲だけは音程がズレることなく歌えるようになります。

ただし、「失敗しないだろうか」とアガってしまうと、パニックに陥って本来の実力が発揮できなくなるので要注意。オンチ解消には度胸も必要ですよ！

参考：
カラダの不思議を愉しむ本！
宝島社

